

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学） 月例報告書（9月）

留学先：東亜大学校

氏名：福島亜矢子

【はじめに】

9月になり、留学生活も後半に突入しました。気候も8月下旬から涼しくなり、すっかり秋の気候になりました。今月の報告書では普段の生活の様子や連休の過ごし方、1週間ほど前に起きた地震について報告します。

【2学期がスタート】

2学期が始まり、中級1のクラスとなりました。授業時間も、初級は午後からでしたが、中級・高級は午前からとなり、朝9時からと大幅に変わりました。正直、最初は起きられるか不安でしたが、今のところ大丈夫そうです。朝9時からということで、地下鉄は通勤・通学の人で常に満員です。私は韓国に来るまでずっと福井で生活していたため、都会の満員電車は初めての経験でした。そして、日本では一般的な女性専用車両ですが、実は韓国にはありません。しかし、9月21日までの3ヶ月間、8両編成のうち1両のみ、通勤・退勤時間に合わせて女性専用車両とする試験運転を行っていて、今はこの車両を利用しているのですが、今後どうしよう…と考えています。（ちなみに、駅員さんの声掛けがあってもちらほらと男性の姿を見かけます…）

中級1のクラスですが、今学期から交換留学生が増える等で、全体的に1クラスあたり的人数が多いようです。私のクラスも16人で、前学期よりもかなり増えた印象です。変わらず中国出身の学生の割合が高いですが、語学堂全体ではベトナム出身の学生もかなり多いため、私のクラスも中国とベトナム出身の学生が9割といったところでしょうか。他は台湾・カンボジア・モンゴル出身の学生がいます。相変わらず日本人は1人ですが、必ず韓国語で会話しなければならないこの状況がとても有難いです。

中級になっての大きな変更点といえば、以前の報告書で触れたように、教科書が東亜大のものからソウル大のものに変わった点です。1つの課に語彙・文法・スピーキング・リスニング・リーディング&ライティングがあるのはほぼ同じなのですが、それぞれを1時間ごとに扱っていくため（初級ではそれぞれ2時間ごとに扱います）授業のスピードは少し上がったように思います。しかし、いきなりスピードを上げるとついていけない生徒が出てくるため、先生方も配慮しながら授業をしているそうです。（先生曰く3週間もすれば慣れてくるそうです。）また、ワークブックもページ数がぐんと増えたので授業中で終わられず、基本的に宿題になります…。

【秋夕（チュソク）連休】

韓国は旧暦を多く用いるため、お盆も 8 月ではなく、旧暦の 9 月になります。そしてこのお盆を「秋夕（チュソク）」といいます。今年は 9 月 15 日が秋夕だったので前後 2 日間が連休となり、暦的に土日も含んでいたのが 5 連休となりました。韓国でも秋夕の期間には帰省する人が多いので高速道路や KTX（韓国の新幹線）等は人でごった返します。ニュースでも民族大移動という言葉が使われるほどで、連休前日の夕方頃から普段は混まない地下鉄も朝のようで、大変驚きました。

秋夕では親族が集まって茶礼（チャレ）という法事をします。私も釜山に母の実家があるため、この法事に行ってきました。写真の通り、果物やスープ、たくさんのおかず類をお供えします。一連の儀式が終わったあと、みんなでお供えしたものを食べます。量がかなり多いので、残ったものはみんなで分けて持ち帰ったりします。そして、秋夕ではソンプジョンというお餅を食べます。中にゴマや餡が入っているお餅で、このソンプジョンを綺麗に作ると将来可愛い娘を生むといういわれがあります。（ソンプジョンの画像はお借りしまし



た。)

【韓国で観測史上最大の地震】

9 月 12 日の夜、慶州で M4.5 と 5.8 の地震が発生しました。韓国では観測史上最大の地震で、一時はカカオトーク（日本で言う LINE のようなアプリ）の回線がパンクするなど、韓国での動揺はすごかったです。実は私もこれほどの地震を経験したことがなく、特に 2 度目の本震の際はかなり怖かったです。自信と住居共に無事で良かったです。地震の際、私は家に居ましたが、学校にいた留学生も多く、寮にいた留学生は 1 時間ほど中に入れなかったそうです。地震後はニュースチャンネルで地震に関する報道をずっとしていました。

そして、この報告書を書いている今（19 日夜）も地震がありました。どうやら 12 日に起きた地震の余震だったそうです。前回の地震を機に韓国でも地震に気を付けなければという意識が出てきており、速報も前回より早かったように感じました。地震に限らず、何が

起こるか分からないので、今後も安全に気を付けたいと思います。

【おわりに】

語学堂が開講するとあっという間に中間考査の時期になります。2学期の中間考査も約2週間後に控えているので、少しずつ準備をしていきたいと思います。それではまた来月の報告書で。